

日本ゼオンのご紹介

会社概要

会社名：日本ゼオン株式会社
設立：1950年4月12日
本社所在地：東京都千代田区丸の内1-6-2
上場市場：東証プライム市場 [4205]
資本金：242億11百万円
決算期：3月末
連結売上高：3,886億14百万円（2022年度）
連結営業利益：271億79百万円（2022年度）
連結従業員数：4,293名
主要工場所在地：高岡、川崎、徳山、水島、氷見、敦賀、
米国（ケンタッキー、テキサス、ミシシッピ）、タイ、シンガポール、中国（上海、広州）



本社



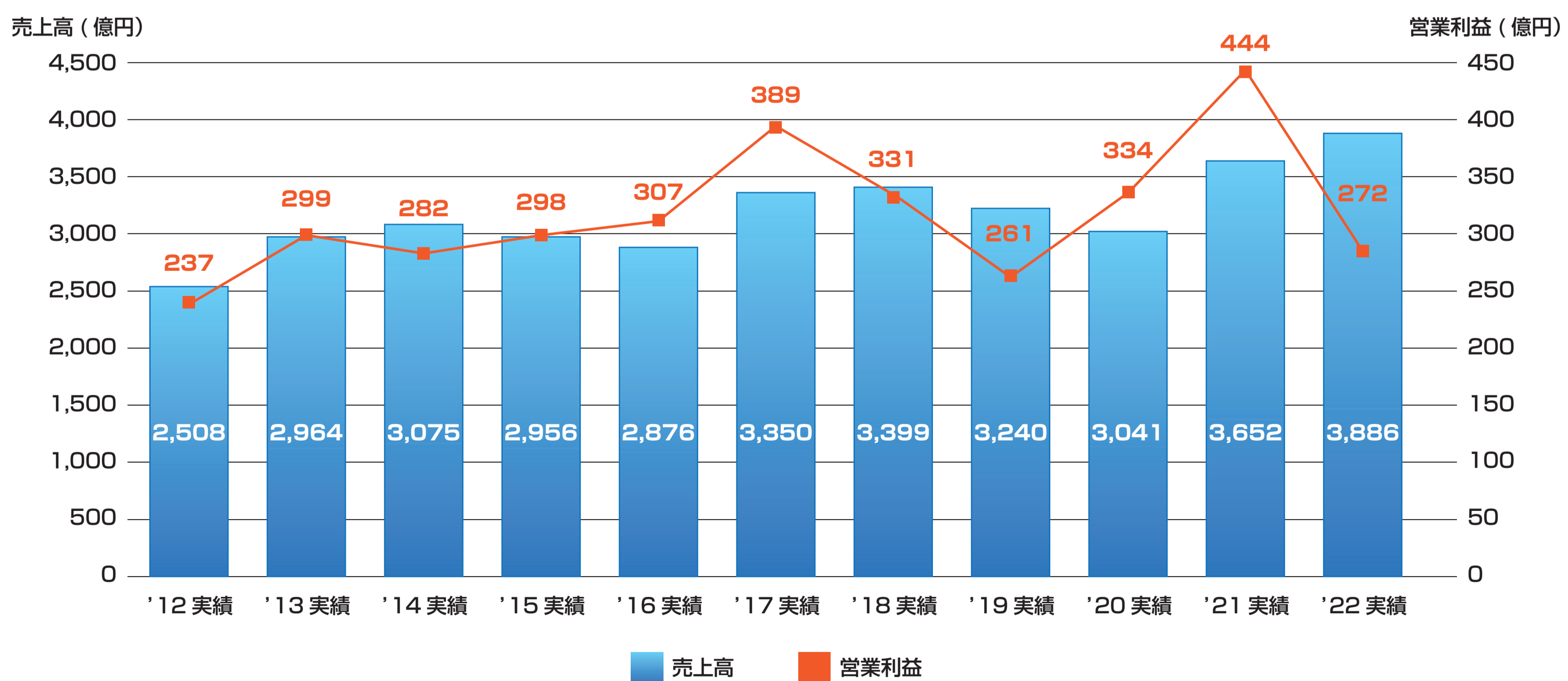
水島工場 GPI プラント

企業理念

大地の永遠と人類の繁栄に貢献する

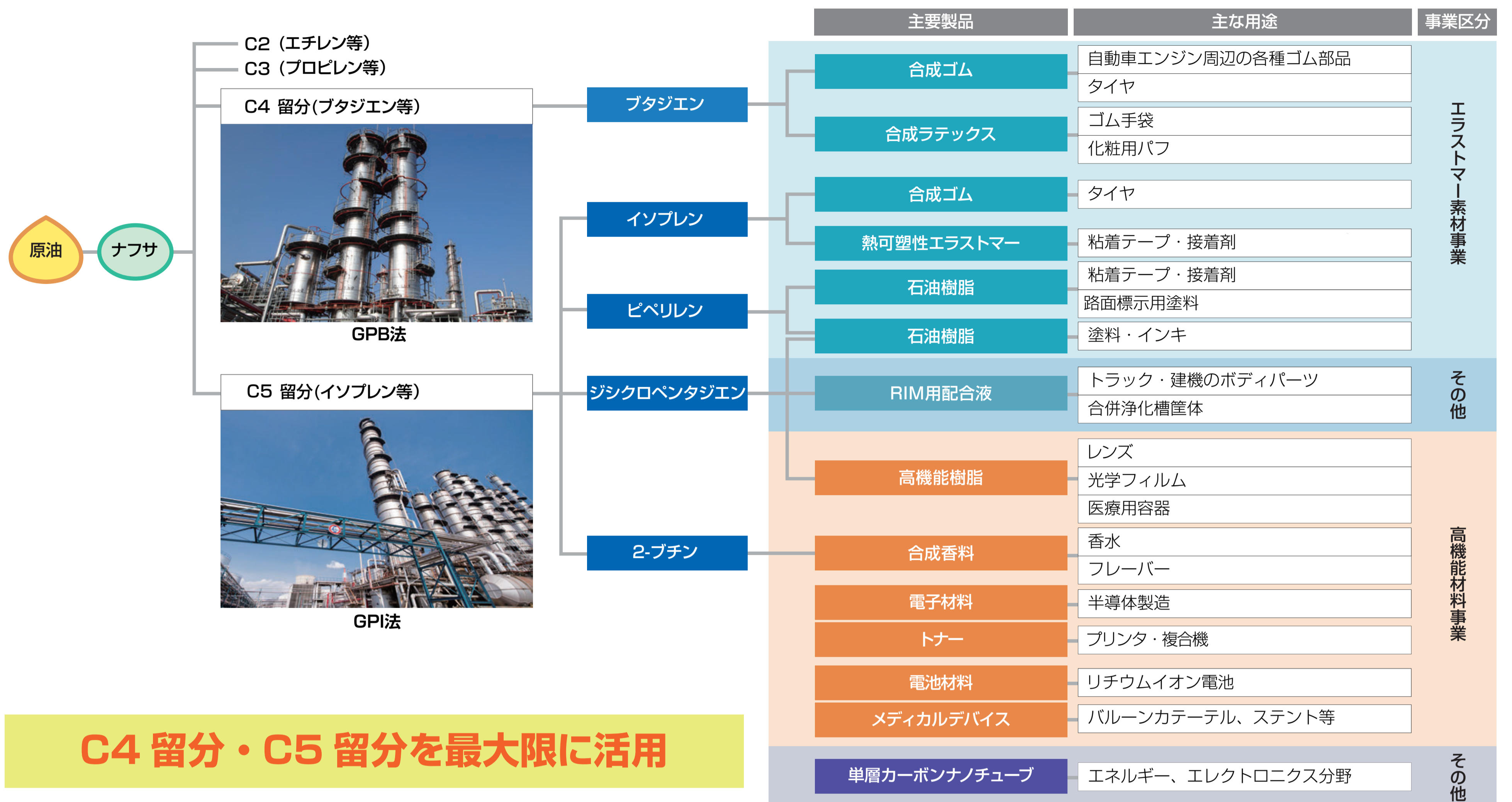
大地（ゼオ）と永遠（エオン）からなるゼオンの名にふさわしく、独創的な技術・製品・サービスの提供を通じ、「持続可能な地球」と「安心して快適な人々の暮らし」に貢献する

業績推移

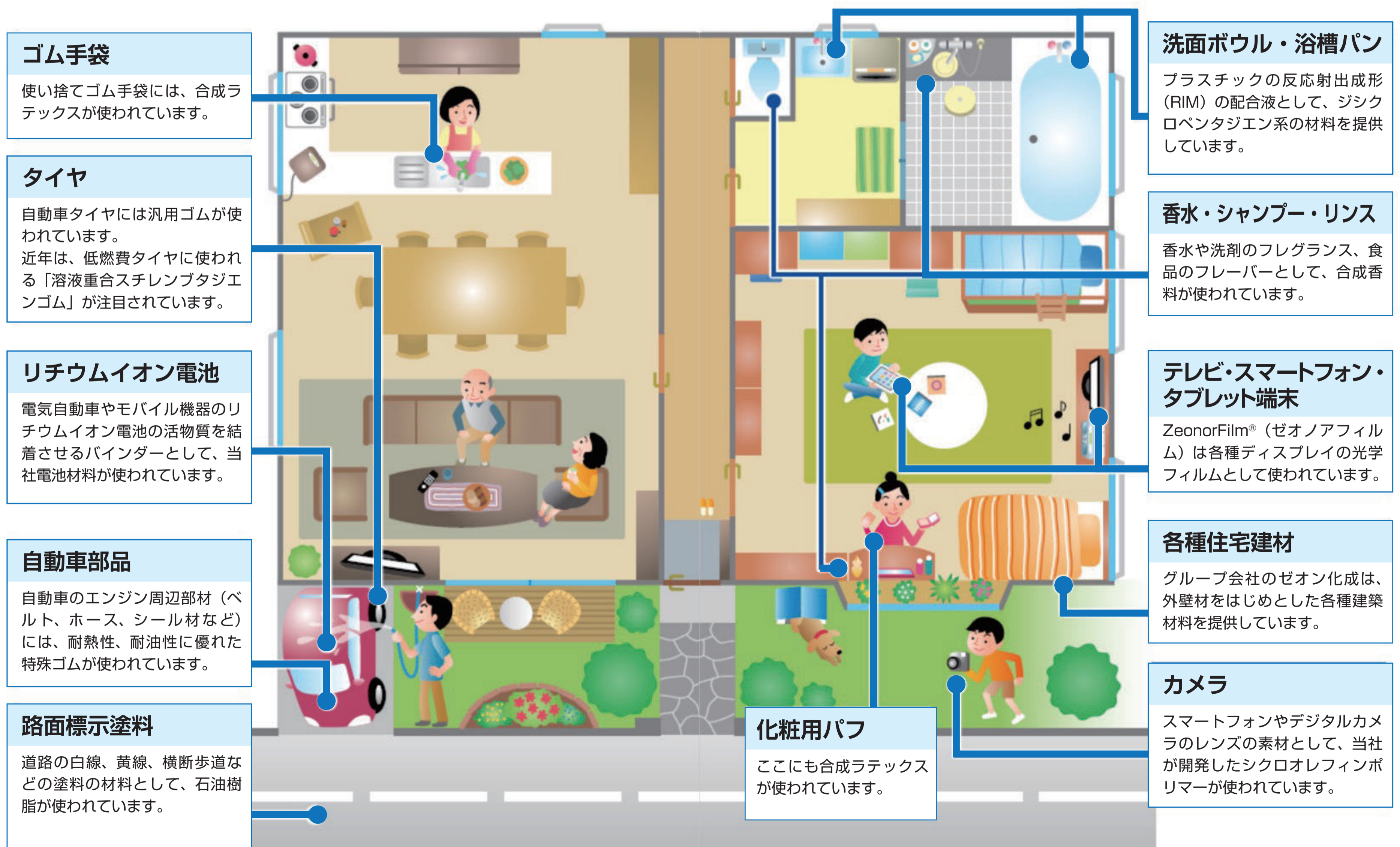


ゼオンの事業展開

事業展開



私たちの暮らしとゼオン

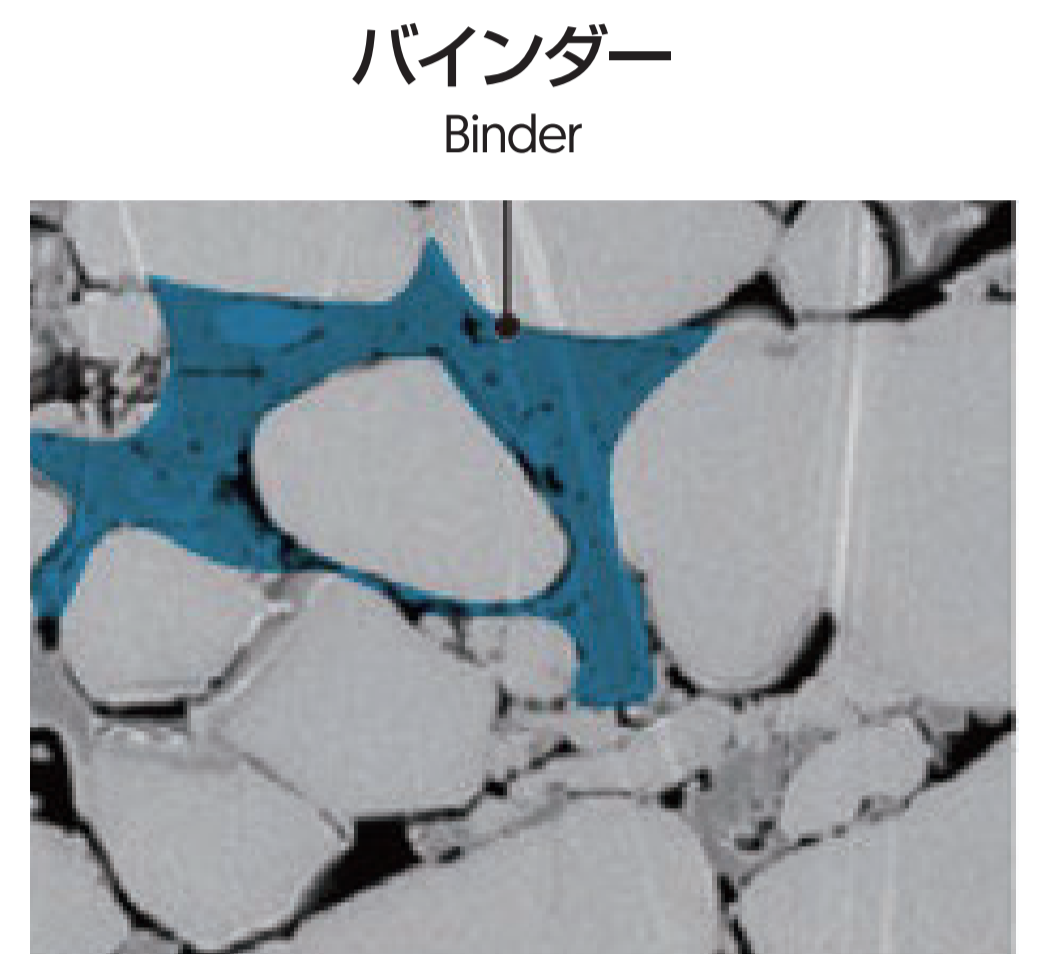
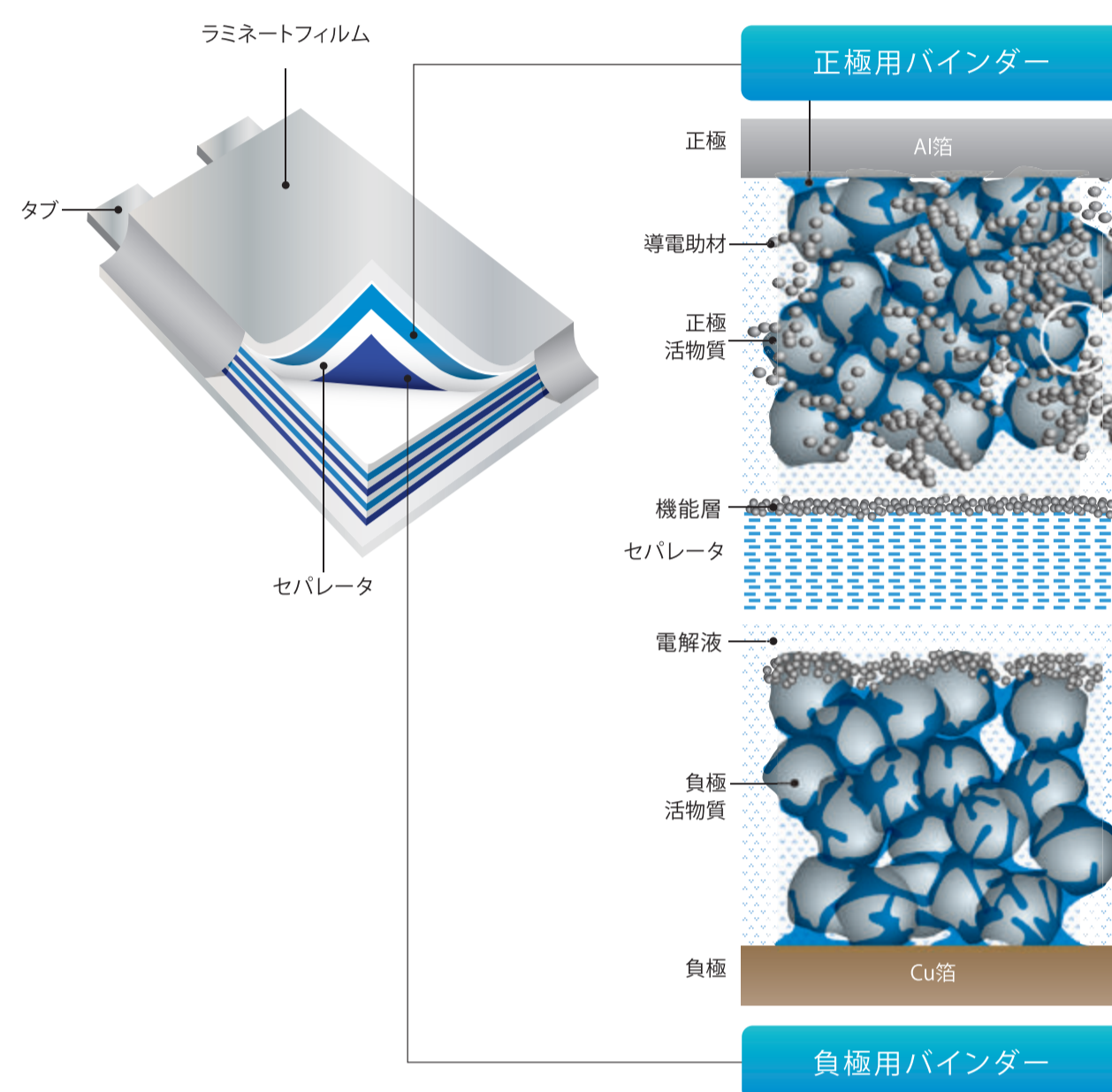
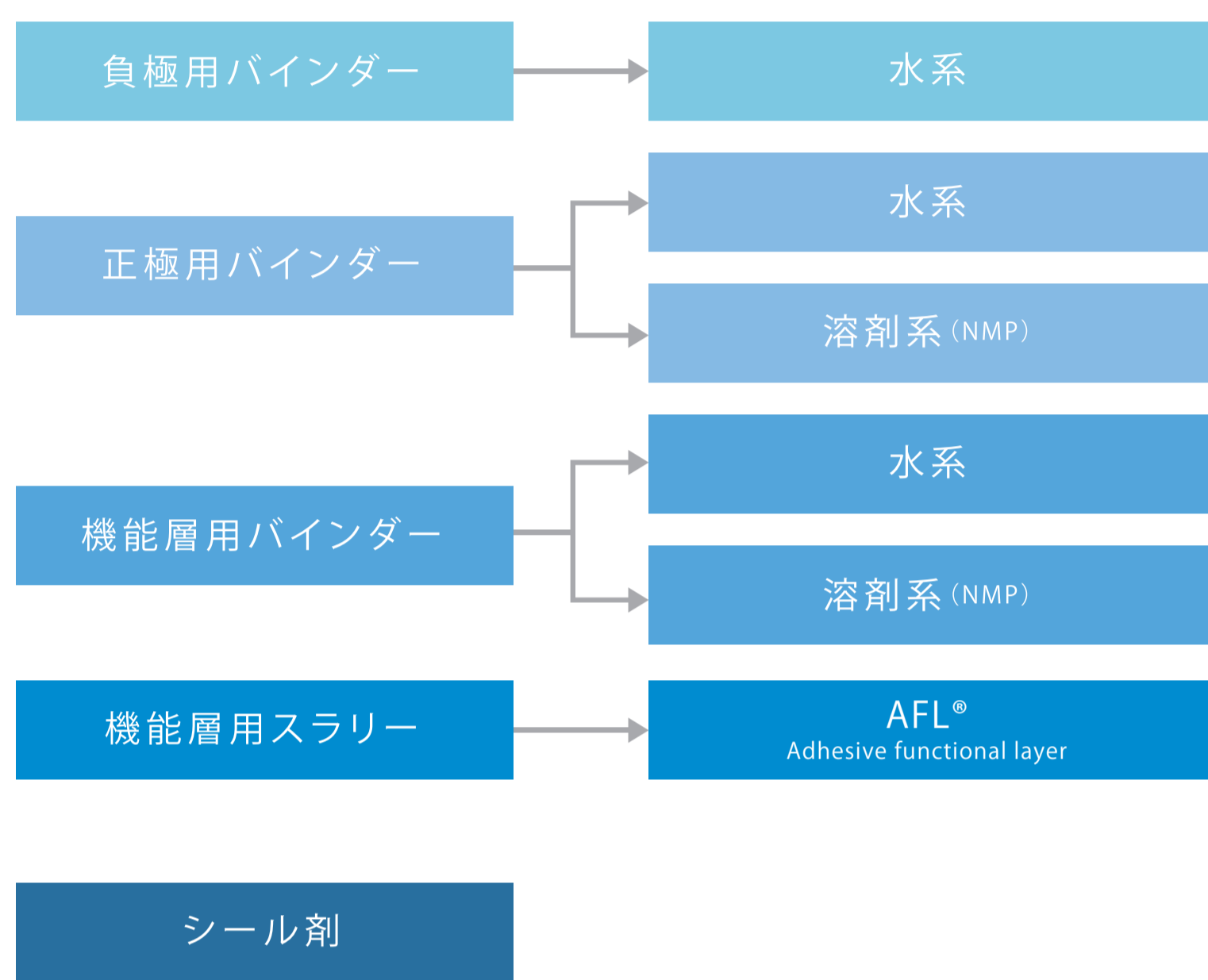


電池材料事業のご紹介

リチウムイオン電池(LIB)の正極用・負極用バインダー、機能層用材料、シール材などを提供しています。

急成長を続けるEV・PHV用途を中心に、PC・モバイル端末などの民生用途、再生可能エネルギーに対応する電力貯蔵システム(ESS)用途にも展開しています。

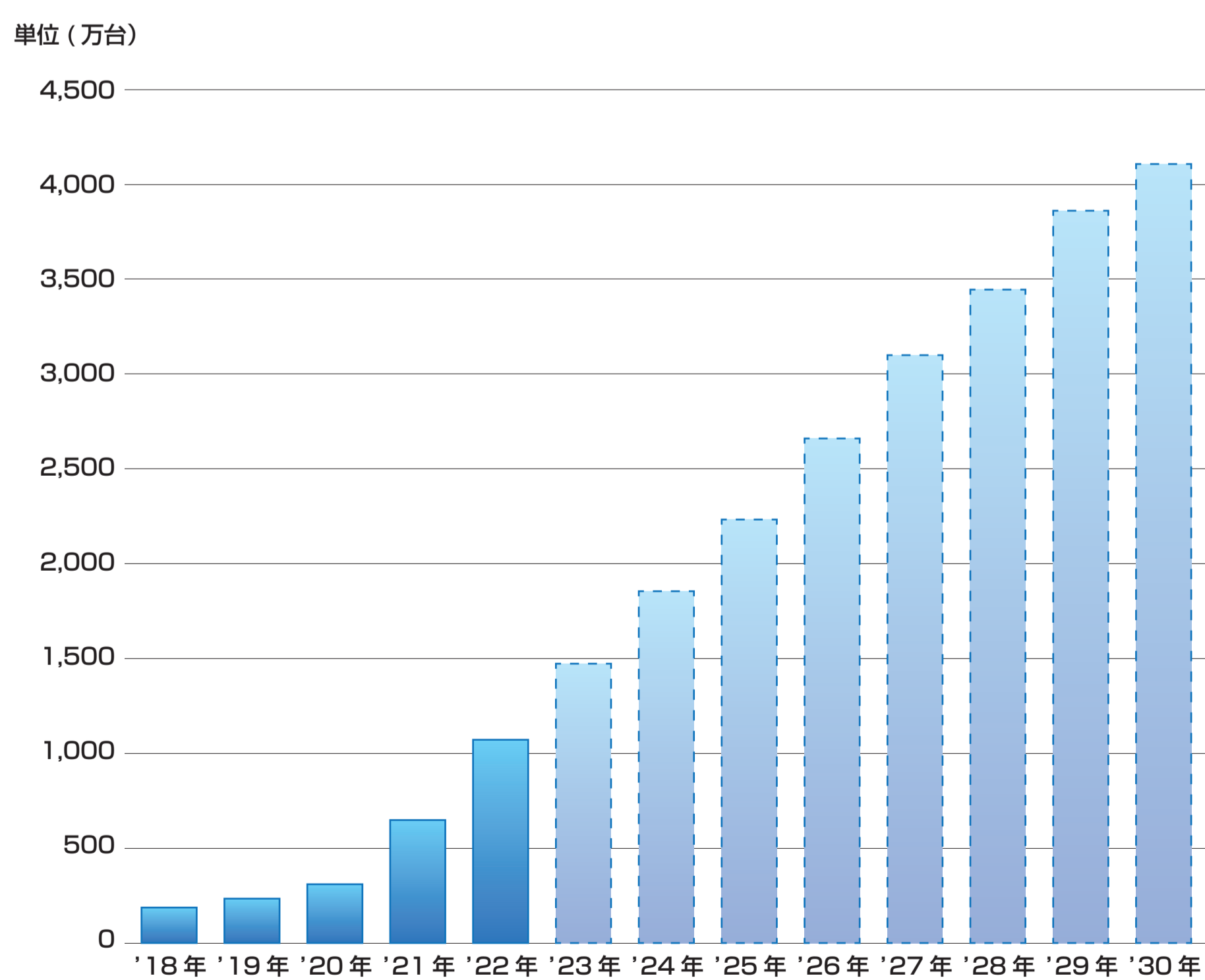
LIBに求められる5大性能(容量、生産性、充放電レート、安全性、寿命)に貢献する材料として幅広い製品ラインナップを取り揃えています。



バインダーの高機能化により電池性能を向上させる技術が注目されています。

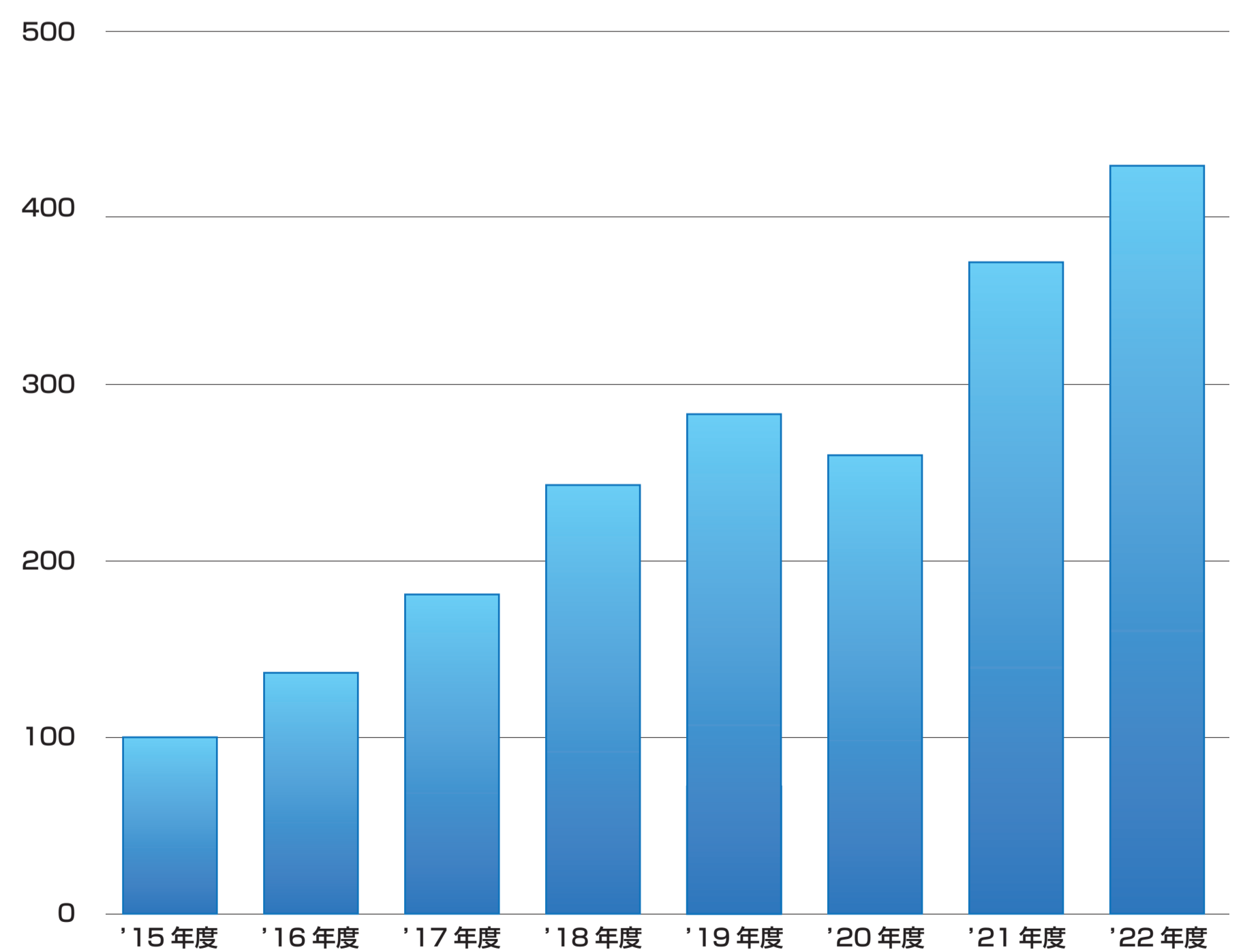
今後も伸びるリチウムイオン電池

電動車世界市場の成長予測



(各種調査データからのゼオン推計値)

当社電池材料 売上高推移



(指数：2015年度を100とした数字)

高機能樹脂事業のご紹介

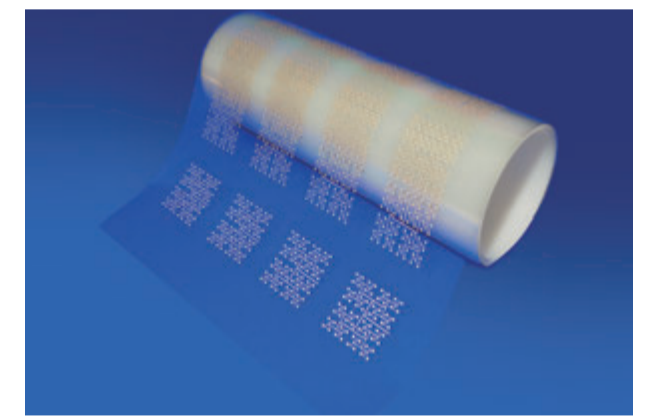
日本ゼオンが独自に開発したシクロオレフィンポリマー(COP)は、光学レンズや医療容器の材料として展開しています。

優れた光学特性を活かして、各種カメラレンズ、ミラー等の光学部品に使用されています。また、低タンパク吸着性、高バリア性、低不純物特性を活かした医療用途やバイオ用途にも展開が広がっています。近年は、結晶性を付与することで耐熱性、耐薬品性などの特性を有する新たな COP の開発を進めています。これにより、フィルム回路基板やフィルムコンデンサなどエレクトロニクス用途を中心とする新たな領域への大きな可能性が広がっています。

主な用途例



- ・カメラレンズ、ミラー等の光学部品
- ・シリンジやバイアル等の医療器材
- ・エレクトロニクス材料



合成ゴム事業のご紹介

昭和34年(1959年)、当社川崎工場においてわが国で初めて合成ゴムの国産化に成功。以来、日本ゼオンは合成ゴム業界をけん引する企業として、世界の自動車業界の発展を支えてきました。アクリロニトリルブタジエンゴム(NBR)や水素化ニトリルゴム(HNBR)、アクリルゴム(ACM)に代表される特殊ゴムから、スチレンブタジエンゴム(SBR)やイソプレングム(IR)などの汎用ゴムまで、幅広いラインナップを取り揃えています。とくに「特殊合成ゴムのゼオン」の名は、世界のマーケットでも注目され、自動車部品だけでなく、EV 向け電池材料や建機など、用途のすそ野も拡大しています。

当社の合成ゴムは自動車用途等に多岐に使われています

- フューエルタンクインレットホース**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
- フューエルタンクカバーシート**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
- タイヤ**
 - ▶スチレンブタジエンゴム
 - ▶イソプレングム
 - ▶ブタジエンゴム
 - ▶スチレン・ブタジエン系ラテックス
- フューエルホース**
 - ▶エポキシ樹脂系
- ドアパッキン**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
- 防振用部材**
 - ▶スチレンブタジエンゴム
- ブッシュ類**
 - ▶スチレンブタジエンゴム



- フューエルフィルターホース**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
- ウインドウモール**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム

- ダイヤフラム**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
 - ▶水素化ニトリルゴム
- ブレーキ部品**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
 - ▶水素化ニトリルゴム
- ベアリングシール**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
 - ▶水素化ニトリルゴム
- 内装用表皮材**
 - ▶パウダースラッシュ
- パワーステアリングホース**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
- オイル系ホース**
 - ▶アクリロニトリルブタジエンゴム
 - ▶アクリルゴム
 - ▶水素化ニトリルゴム

業績目標と株主還元

全社業績目標

	売上高	営業利益	既存事業 ROIC	新規事業 売上高
2022 年度実績	3,886 億円	272 億円	6.6%	+21 億円
2026 年度目標	5,100 億円	580 億円	9.0%	+160 億円

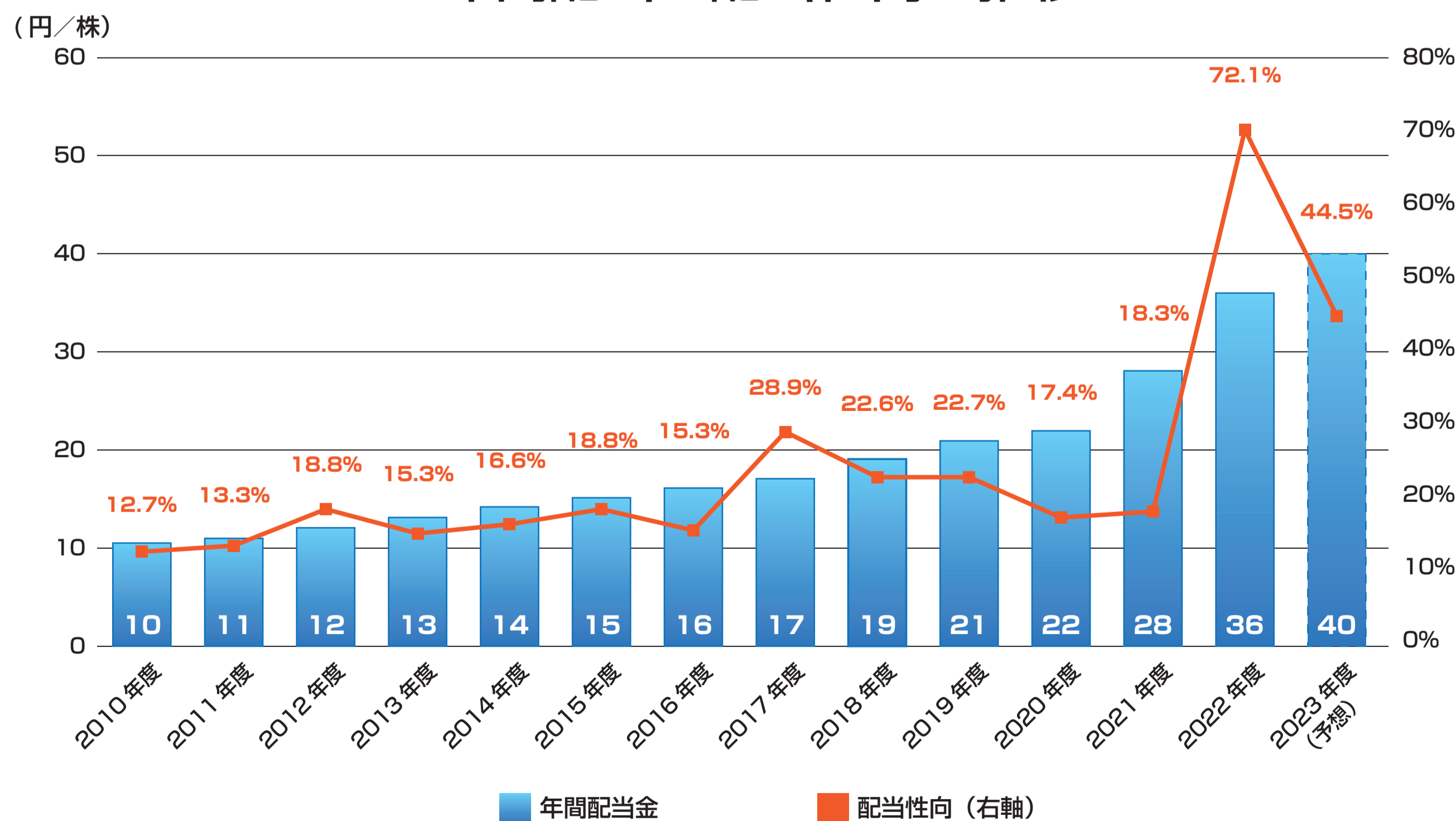
セグメント別業績目標

2022 年度	エラストマー	高機能材料	その他・消去等	合計
売上高	2,222 億円	1,054 億円	610 億円	3,886 億円
営業利益	102 億円	183 億円	▲13 億円	272 億円
2026 年度	エラストマー	高機能材料	その他・消去等	合計
売上高	2,440 億円	1,890 億円	770 億円	5,100 億円
営業利益	230 億円	390 億円	▲40 億円	580 億円

株主還元

13 期連続増配を達成！今期も増配更新を目指します！

年間配当・配当性向 推移



【株主還元方針】

- ・ 安定的・継続的な配当を維持
- ・ 配当性向 30% 以上を維持
- ・ 自己株式の取得は市況や資金需要等を勘案して機動的に実施

